

第4回天気予報研究会開催のお知らせ

日 時：2007年2月16日（金） 13時30分～17時30分

場 所：気象庁大会議室（気象庁5F）
千代田区大手町1-3-4

主 題：「地形の影響と天気予報」

総合講演：

藤部文昭（気象研究所予報研究部）
「局地循環の多様性—『海風』と『海から吹いてくる風』の違い—」

講 演：

1. 佐藤貴洋・斉藤 充（気象庁予報部予報課）
「沿岸前線に伴う大雨と濃霧」
2. 花房真二（大阪管区気象台技術部）
「淀川チャネル型降水」
3. 大門禎広（日本気象予報士会）
「雲断面図による時系列予報—数値予報の利用法—」

4. 勝山健一（気象庁観測部観測課観測システム運用室）

「気象庁におけるメソスケール降水現象の実況監視の現状と将来」

5. 中山 寛（気象庁予報部数値予報課）

「高分解能局地モデルの開発と解像度の違いによる地形の影響」

6. 総合討論

各発表の講演要旨は天気予報研究連絡会ホームページ（気象学会 HP → 研究連絡会ページ → 天気予報研究連絡会 HP，または <http://members.jcom.home.ne.jp/tenkiyoho/>）をご覧ください。

主 催：日本気象学会天気予報研究連絡会

問い合わせ先：連絡会事務局 山岸米二郎

(0718091101@jcom.home.ne.jp)